

実学を重視した野生動物の生態研究で人との軋轢解消を目指す

- 所属名 / 環境農学研究部門 環境生態学分野
環境生態学系
- 研究者名 / 浅利 裕伸
- 職位 / 特任講師
- 専門分野 / 生態学、野生動物管理学、野生動物保全学

TEL : 0155-49-5500

Email : asari@obihiro.ac.jp

研究室HP (URL) : <http://wildlife102.wixsite.com/wmlhp>

研究内容の特徴

開発と野生動物、農畜産業と野生動物といった人の生活と野生動物との間にある課題を解決するための研究を行っています。

技術アピール・マッチングニーズ

1. 開発による野生生物への影響を明らかにし、対策を検討するための研究を行ないます。
2. 調査技術の向上や新たな手法の開発に向けた研究を行ないます。
3. 農林畜産業における獣害を防止・軽減するため、野生動物の行動や生態を明らかにする。
4. 都市域に生息する野生動物の生態を調べ、人への影響・効果を明らかにします。

キーワード：野生動物・調査手法・獣害対策・外来種対策

北海道内に広く生息するエゾシカ



北海道でのシカと車両との事故は2,430件(2017年)に及び、シカだけでなく運転者や同乗者にとっても危険です。このような事故を減らす対策にも研究が役立っています。